



未来を切り拓く Dream授業

令和4年度 実施概要



世界に“はばたく”あなたを応援する

静岡県



↑詳しくはこちら

「未来を切り拓くDream授業」

「未来を切り拓くDream授業」では、日常生活で触れる機会の少ない一流の講師陣の講義を受けることができ、学校では学ぶことのできない教養や講師の人間性に触れることができます。また、お互いに刺激し合える仲間を県内各地につくることができ、自らの価値を認識し、自らの能力を更に伸ばすきっかけとなります。

令和4年度 開催概要

日 程	令和4年8月2日（火）～ 8月5日（金）（3泊4日）
場 所	静岡県総合教育センター（掛川市）
参加人数	県内の中学1・2年生 30人（応募者114人から抽選）
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・講義（講師7人及び1団体）・文化・芸術に触れるワークショップ・施設外での体験学習・ALTとの交流、ユースリーダーとの交流・グループディスカッション・発表
講 師	<div data-bbox="365 1050 893 1260"><p>子どもの未来を切り拓く 学者知事 静岡県知事 川勝 平太</p></div> <div data-bbox="909 1050 1437 1260"><p>才徳兼備のリーダー育成 (一社)ふじのくにづくり 支援センター理事長 矢野 弘典</p></div> <div data-bbox="365 1281 893 1491"><p>小惑星探査機「はやぶさ2」 光学航法カメラ主任研究者 東京大学大学院教授 杉田 精司</p></div> <div data-bbox="909 1281 1437 1491"><p>芸術文化による地域創造 アーツカウンシルしずおか アーツカウンシル長 加藤 種男</p></div> <div data-bbox="365 1512 893 1722"><p>農業を変える起業家 株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子</p></div> <div data-bbox="909 1512 1437 1722"><p>東京五輪金メダリスト ソフトボール元日本代表 渥美 万奈</p></div> <div data-bbox="365 1743 893 1953"><p>多様性のある 新しい社会の在り方を研究 静岡県立大学大学院教授 高畑 幸</p></div> <div data-bbox="909 1743 1437 1953"><p>静岡から世界へ新しい舞台芸術 県立劇団(演劇・舞台芸術) 静岡県舞台芸術センター SPAC</p></div>

※役職は開講当時

授業の様子



議論をすることの大切さを学ぶ (川勝平太講師)



夢の実現や挫折について学ぶ (加藤種男講師)

講師と参加者が一体
となった授業を行いました



朗読指導で表現力を学ぶ (SPAC劇団員)



異文化交流から多様性を学ぶ (高畑幸講師、ALT)

グループディスカッション

テーマ「理想のまちをつくろう」



テーマについてグループで話し合い、
発表資料や原稿を作成

ユースリーダーのアドバイスを
受けながら、アイデアを
持ち寄って話し合い



意見をまとめて各班で
「理想のまち」をつくる



グループ発表



他の受講生と保護者の
前で発表

ポスターセッションで
表現力と対応力を磨く



各グループの発表内容

A班：「よりよい税金の回り方」



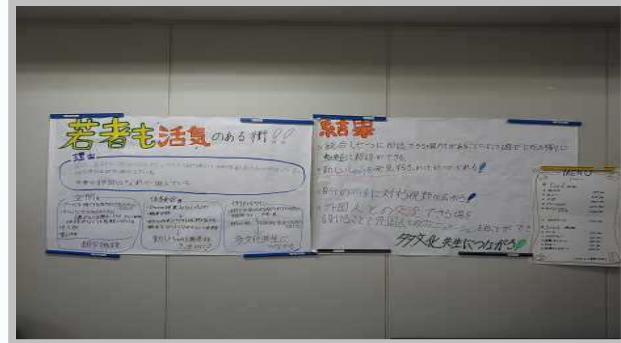
B班：「唯一無二のDream City」



C班：「持続可能な社会～誰でも安心して暮らせる町～」



D班：「若者も活気のある街」



E班：「子供と環境にやさしい町づくり」



《発表の様子》



授業終了後の振り返り(発表)

Dream授業の最終日、受講生全員が4日間を終えての感想や今後の抱負等を発表しました。全てのプログラムを終え、大きく成長した受講生たちは、全員が堂々とした態度で発表を行いました。

受講生からは、「Dream授業の4日間で得た協調性や積極性を、これからの生活や夢の実現のために生かしていきたい」というコメントが多く、グループディスカッション等を通して、「自分の意見を伝えることの大変さや大切さを学んだ」というコメントもありました。



令和4年度授業スケジュール

	8月2日(火)	8月3日(水)	8月4日(木)	8月5日(金)
6:30		起床	起床	起床 寝具運搬
7:00		朝食 掃除等 準備	朝食 掃除等 準備	朝食 掃除等
8:00		講義④ 杉田精司講師 「探索機はやぶさ2が 宇宙に探る生命の起源」	移動(バス)	荷物整理
9:00		レポート 振り返り 準備	菊川ジュニアビレッジで 活動&交流	グループディスカッションⅢ
10:00		講義⑤ 渥美万奈講師 「夢を叶えるために」	講義⑩ 加藤百合子講師 「自分を表現しよう！」	
11:00	受付 事務連絡	レポート 振り返り 移動 昼食	移動(バス)	発表・審査
12:00	昼食	移動 会場準備	着替え	講評
	開講式	講義⑥ 高畑幸講師 「多文化共生ってなんだろう」	昼食	昼食
13:00	講義① 川勝平太講師 「子どもたちへのメッセージ」	ALTとの交流①	レポート・振り返り 会場準備	会場準備 レポート作成
14:00	レポート 振り返り 準備	ALTとの交流②	【オリエンテーション】 (グループディスカッションに 関する内容)	全体の振り返り
15:00	講義② 矢野弘典講師 「心のキャンバスに夢を描こう」	レポート 振り返り 移動・着替え	振り返り 移動・会場準備	閉講式 記念撮影 解散
16:00	レポート 振り返り 準備			
17:00	講義③ 加藤種男講師 「アートはおまつりだ!!」	講義⑦ SPAC (講義「静岡から世界へ 舞台俳優の仕事について」 +身体表現)	グループディスカッションⅠ	
18:00	レポート 振り返り 移動・準備 夕食 移動・準備	移動・準備 振り返り・着替え 移動	移動 夕食 移動・準備	
19:00		夕食 移動・準備	グループディスカッションⅡ	
20:00	【オリエンテーション】 ・自己紹介 ・アイスブレイキング ・生活に関する連絡 ホームルーム	〈Dream Time〉 ・ユースリーダーと夢を語る ・中学生同士で夢を語る ・2日間の振り返り	中間発表 (発表に関する注意事項)	
21:00	入浴	入浴	入浴	
22:00	就寝準備 就寝	就寝準備 就寝	就寝準備 就寝	



心のキャンバスに夢を描こう (矢野弘典講師)



ハーブの収穫体験(菊川ジュニアビレッジ)



最終日集合写真

令和4年度受講生、保護者のアンケート結果

未来を切り拓くDream授業に参加した感想（受講生）

- Dream授業に参加しなければ出会わなかったかもしれない仲間だと思うとすごいと思った。
- どの講義も、自分に新しい視点を与えてくれた。
- 皆と色々話し合うことで、新しい考えを知ることができた。
- 人前で話すことやコミュニケーションをとるのが苦手だった自分にとって、とても貴重な経験ができた。
- 人との関わり方、生きていく上で心掛けること、将来の夢の実現のためにどうするべきかを学ぶことができた。
- 将来の夢に一步でも近づくための手掛かりを見付けることができた。
- 自分の夢に関する構想が増えた。
- 将来についてあまり深く考えてこなかったのに、同じ中1、中2の子でもこんなに具体的な夢をもっているんだと、今の自分を見直すきっかけになった。

参加後の受講生の変化（保護者）

- 好きなこと、興味のあることに対して、より前向きに取り組むようになった。
- 今勉強することが、自分が将来望んだ未来につながるというモチベーションで取り組むようになった。
- ユースリーダー、他の受講生、スタッフに刺激され、生き生きして帰ってきた。
- 後ろ向きなことが減り、問題があったらどうしたら解決できるかを自分で考えて提案するようになった。
- 自分の考えや思っていることを自分の言葉で発表したり、伝えることができるようになった。
- 一人で参加し、今まで接したことのない方々と出会ったことで自分に自信がついたのか、背筋が伸びた。

ユースリーダー

ユースリーダーは、授業の運営の一翼を担うボランティアで、過去の「未来を切り拓くDream授業」及び「日本の次世代リーダー養成塾」の参加者から、今回は大学生2名、高校生6名の計8名が参加してくれました。

ユースリーダーは、授業の準備、講義内容の記録作成といった事務的な作業だけでなく、受講生に対する助言、生活全般の指導など、様々な場面で協力してくれました。グループディスカッションの発表準備では、笑顔でアドバイスしたり、時には一緒に涙を流しながら悩んだり、親身になって受講生の成長に寄り添ってくれました。



受講生の感想

- いつも楽しそうにしていた。4日間仲良くしてくれた。
- ユースリーダーと一緒に夢を語れたことが印象に残った。
- 発表準備の時、班内で意見を言いやすい雰囲気を作ってくれた。
- 的確なアドバイスをくれた。困っていると直ぐに対応してくれた。